

瑞穂市文化財保護審議会会議録

審議会等の名称	令和7年度第1回瑞穂市文化財保護審議会
開催日時	令和7年8月8日(金) 13時30分から15時00分
開催場所	瑞穂市菓南庁舎2階 大会議室
議題	1. 会長選出 2. 瑞穂市における文化財保護に関する事務・事業について 3. 検討事項、報告事項について
出席委員	出席委員 竹山照雄委員、馬淵貞三委員、所 史隆委員、後藤信義委員 名和武子委員、堀 晃順委員、加藤 悟委員、北村厚史委員
欠席委員	欠席委員 なし
公開の可否 (非公開理由)	公開可
傍聴人数	0人
審議の概要	<p>1. 会長選出 会長に馬淵貞三委員を選出、議事を進行</p> <p>2. 瑞穂市における文化財保護に関する事務・事業について</p> <p><input type="checkbox"/>文化財保護条例の制定</p> <p><input type="checkbox"/>瑞穂市文化財保護審議会の設置・運営</p> <p><input type="checkbox"/>岐阜県指定・瑞穂市指定文化財に関する事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度、市指定文化財「熊野神社モチ」(十七条)の樹勢回復工事が市文化財保護事業の補助金を活用して、自治会が行い完了した。 ・令和7年度、市指定文化財「木食禅開の塔」(重里)が傾いていたため、自治会が3万円の工事費用を負担して修復した。(補助の対象にならず) →事務局だけでは全てを網羅できないので、巡視して問題点を指摘していただくのはありがたい。 <p><input type="checkbox"/>埋蔵文化財に関する事務</p> <p><input type="checkbox"/>国指定等文化財に関する事務</p> <p><input type="checkbox"/>保存・公開のための施策、施設の設定・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市に寄贈する意思があるのに、市に収蔵庫がないために、断念されるのは残念。収蔵・展示できるスペースを予算化しないとイケない。 <p><input type="checkbox"/>瑞穂市における文化財保護 最近の動向から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展で発表された「諸用留書」について、調査報告書の刊行は予算化されていないが、県歴史資料保存協会などで近隣市町で講演会を実施している。 <p>3. 検討事項、報告事項について</p> <p><input type="checkbox"/> 検討事項</p> <p>(1) 瑞穂市指定文化財「ハリヨとその生息地」太陽電機(株)の池 指定の解除 平成28年度、令和3年度、令和5年度の調査で生息が確認できなかった。 → 太陽電機(株)の池 市指定文化財を解除する。</p> <p><input type="checkbox"/> 報告事項</p> <p>(1) 瑞穂市の魚に「ハリヨ」を登録すること、瑞穂市指定文化財「ハリヨとその生息地」を「ハリヨ」に変更することについての意見聴取 市の魚として指定するなら、ハリヨは生息地の南限という貴重な位置におり、その歴史も含めて、市民の認知度を高めて、私たちの魚という思いを高めていく必要がある。</p> <p>(2) 瑞穂市指定文化財「浄明寺の名号」(重里)の名称の変更 「善徳寺の名号」(七崎)の名称の変更</p>

	<p>(3) 瑞穂市指定文化財「武藤家の水屋」の指定解除にむけて 指定解除をする「特殊な事情」に、高齢化に伴う指定解除を含む ＜文化審委員からの要望＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資料の寄贈が施設の不備からできないということから、これまでも「収蔵スペースの確保」を要望してきたが、今後も貴重な地域資料が散逸する中、市が収蔵・展示するスペースを確保しないといけない。予算化して保護・保存に市が進めていかないといけない、 ・記録を残す意味では、瑞穂には中山道、美江寺宿、和宮降嫁より古い「倭姫の伝説」があるので、是非とも市としても取り上げていただきたい。
<p>事務局 (担 当 課)</p>	<p>瑞穂市教育委員会生涯学習課 TEL (058)327-2117 FAX (058)327-2105 e-mail syougai@city.mizuho.lg.jp</p>